



会長あいさつ

皆さん、こんにちは。
 平素より松山市小中学校PTA連合会の活動にご理解・ご協力をいただきまして、ありがとうございます。
 子育てには、大変な事もありますが、楽しい事も沢山あります。
 仲間がいること、「うちもそうよ」の言葉で救われる時もあります。
 皆さん、忙しい中で、日々頑張っていることでしょう。
 しかし、子育てをしているから、私達PTAの繋がりがありません。
 その繋がりを大切に、毎日を楽しんで過ごしていきましょう。
 そして、褒め上手は子育て上手と、言います。
 最近、お子さんに注意をした回数と、褒めた回数はどちらが多いですか？
 褒められて育った子どもは、他人の良いところにも目を向けて、お互い褒めあえるような関係を築いていきやすくなるそ
 うです。
 何気ない一言が子どもの心にはとても大きく自信を持つきっかけになるものです。
 日常生活の中で、上手に褒めるのは大人同士でも難しいものですが、お子さんを上手に褒めてあげて、秘めた才能を
 もっと伸ばしてあげられたらいいですね。
 それにはまず私達大人が、「ありがとう」の気持ちを忘れずに、互いに支え合う「お互い様」の気持ちで何事にも取り組
 み、気持ちよい毎日を過ごしてまいりましょう。
 これからも沢山の行事や、活動がありますが、どうぞよろしくお願いいたします。



和気あいあいとした合同専門部会

[平成27年7月4日(土) コミュニティセンター 250名参加]



学校教育部・家庭教育部・社会教育部に分かれ、ながさきファミリープログラムファシリテーターの方々の御指導のもと、各グループでさまざまな問題点を出し合い、解決策もそれぞれ出し合いました。最後に中面の詩を朗読し、涙を流してワークショップが終わりました。

「子育ての悩みを分かち合おう」

(問題点)		(解決策)	
① ゲーム ② 進路 ③ 兄弟仲	① 友達関係 ② 片づけをしない ③ ヘッドホン・スマホ	① 会話をする ② たまにしかる ③ 出来たらほめる	① 子どもとの会話を増やす ② 子どもをほめる ③ 子どもとのルール(時間)
① 早ね早起きをしない ② 食事の悩み ③ 反抗期・口ごたえ	① 勉強と習い事 ② 言葉遣い・口のききかた ③ 家でダラダラ過ごす	① 子どもの話を聞く(自分の意見を押しつけない) ② しかり方(怒る前に一呼吸) ③ 食育(食事の時に)	① 話し合う・決まりごとを作る ② 親が一生懸命している姿を見せる ③ 比べない。その子を認める
① 親に言わないことが成長と共に増える ② 勉強への取り組み方 ③ 遊び		① 何か出来た時に大げさにほめる ② 勉強について口うるさく言わない ③ 兄弟げんかの間に入らない	① 子どもを信用して話をちゃんと聞く ② 親が気持ちに余裕を持つ ③ 親が自分に、厳しくお手本になる

「専門部活動の悩みを話し合おう」

(問題点)	(解決策)	(問題点)	(解決策)
① 部会に参加する部員が少ない ② 学級懇談に参加する保護者も少ない ③ 部長・副部長の負担が大きい	→何かしらの役割を与える →部員同士のコミュニケーションをとる →学校での子ども達の写真を見せてもらうよう先生に協力を依頼 →他の部員さんに振り分ける	①部員さんによって参加率の差がある ②行事が多く準備・片付けが大変 ③専門部をやりたがらない	→出来る時に出来ることをしてもらおう →担当に入れる(時間で割り振り) →その部でしか出来ないことがある!ということのアピールする。
①スケジュール調整 ②参加者集め ③部員さんの参加協力の温度差	→年間予定を出してもらう →一人一役・呼びかけを増やす →声かけし続ける	①役員決め ②部員さんへの対応 ③役員活動と仕事・家事の両立が難しい	→仕事を減らす →こまめに、根気よく連絡 →一人で抱え込まず、分担する



参加者の感想

「ながさきファミリープログラム」とは、子育て中の親同士が交流し、子育てについての悩みや体験を話し合う中で、共感があったり、子育てのヒントを学んだりする親学習の講座のことです。

「子育ての悩みを分かち合おう」では、皆さん同じような悩みを持ちつつ子育てをしているんだなと思いました。それぞれ家庭でルールを作り、共に過ごし少しずつ自分自身も成長できるような子育てをしていきたいと思いました。同じテーブルに座って話し合いをした他の学校の方達ともためになる話し合いができて良かったです。

「専門部活動の悩みを話し合おう」でも、他の学校の部長さんたちも同じように不安でどうしようと思いがら頑張っているのだなあとと思いました。私もクジでなった部長なので、なかなか前向きに考えることが出来ませんでした。少しだけ前向きにどうにかなるだろうと思えることができました。

グループに分かれて話し合うことに、最初は、正直、面倒だなと思いましたが、子育てについての悩み、また、PTA活動における問題点を話し合い、共感することが出来ました。とても、有意義な時間を過ごす事ができて参加してよかったと思います。

特にPTA活動の悩みについての解決策は、こんな考え方もあるんだなと、参考になりました。今後のPTA活動にいかせる事ができればと思います。

クジで部長になり、最近やっと活動内容がわかりだしたところであり、今日3時間半もどうなるのだろうと思っていましたが、とても楽しく前向きになれる部会でした。同じ悩み、同じ立場の皆さんといろいろ話せたこと、また、先生のアドバイスを聞いたことで、子育て、PTA活動にも前向きになることができました。

「最後だとわかっていたら」

作・ノーマ コーネット マレック / 訳・佐川 睦

あなたが眠りにつくのを見るのが
最後だとわかっていたら
わたしは もっとちゃんとカバーをかけて
神様にその魂を守ってくださるよう
祈っただろう

あなたがドアを出て行くのを見るのが
最後だとわかっていたら
わたしは あなたを抱きしめて キスをして
そしてまたもう一度呼び寄せて
抱きしめただろう

あなたが喜びに満ちた声をあげるのを聞くのが
最後だとわかっていたら
わたしは その一部始終をビデオにとって
毎日繰り返し見ただろう

あなたは言わなくても
分かってくれていたかもしれないけれど
最後だとわかっていたら
一言だけでもいい・・・「あなたを愛している」と
わたしは 伝えただろう

たしかにいつも明日はやってくる
でも もしそれがわたしの勘違いで
今日で全てが終わるのだとしたら、
わたしは 今日
どんなにあなたを愛しているか 伝えたい

そして わたしたちは 忘れないようにしたい

若い人にも 年老いた人にも
明日は誰にも約束されていないのだということ
愛する人を抱きしめられるのは
今が最後になるかもしれないことを
明日が来るのを待っているなら
今日でもいいはず
もし明日が来ないとしたら
あなたは今日を後悔するだろうから

微笑みや 抱擁や キスをするための
ほんのちょっとの時間を
どうして惜しんだのかと
忙しさを理由に
その人の最後の願いとなってしまったことを
どうして してあげられなかったのかと

だから 今日
あなたの大切な人たちを
しっかりと抱きしめよう
そして その人を愛していること
いつでも
いつまでも 大切な存在だということ

「ごめんね」や「許してね」や
「ありがとう」や「気にしないで」を
伝える時を持とう そうすれば
もし明日が来ないとしても
あなたは 今日を後悔しないだろうから

北の国からつながれ親力

日本PTA全国研究大会 札幌大会



未来ある子どもたちのために

「とても素晴らしい大会でした。参加できてよかったです。」参加された数多くの方々からそのような声が聞こえてきました。

平成27年8月21日と22日の2日間に渡り、『ひろがれ 子の未来(ゆめ)！つながれ親力(おやりよく)！～今 札幌から始まるこれからのPTA～』をスローガンに、北海道札幌市において第63回日本PTA全国研究大会が開催されました。

初日は10の会場に分かれて分科会が、2日目は全体会として北海道立総合体育センターにおいて作家倉本聰氏の講演会が開かれました。分科会はPTA組織運営、家庭教育、社会教育など多岐にわたり、多方面から親として子ども達の将来にむけて何が出来るかを考えました。全大会は「あなたは子どもたちの想像力を育てていますか」をテーマに、大自然での生活と文明社会での生活を比較し、我々にとって本当に大切なものは何か？を問いかける講演となりました。

大会の各議題、内容については素晴らしいものでした。加えて特筆すべきは、全国から集まった私達参加者が受けた札幌市PTAさん達のとても気持ちの良いおもてなしでした。

駅から分科会に行くまでの道案内をされていた方々、会場の外にて大会ののぼりを掲げお出迎えをしてくださっていた方々、会場にて受付をされていた方々、ステージ裏で運営をされていた方々、スタッフ全員が笑顔で元気よく活動されていて非常に好感が持てました。見習うべきところがたくさんありとても勉強になりました。

また、初日の分科会と2日目の講演会が始まる前に、アトラクションとして、札幌市内の中学生、高校生、一般の方々による吹奏楽、合唱、ダンス等が各会場にてあり、完成された心打たれるステージを披露していただきました。前述したおもてなしの感動と併せて大会の好感度を増すものとなりました。

来年は、徳島県にて第64回PTA全国研究大会徳島うずしお大会が開催されます。私達の暮らす地域とはまた違った、ひと、もの、文化、教育、感動を発見しに行きませんか。(K. H)

分科会内容

分科会・領域	研究課題	基調講演者
第1分科会 組織運営	「チーム力の育み方！」 ～ともにふみだそう、ともに育てよう Let's enjoy PTA～	西村 淳氏 (南極料理人)
第2分科会 家庭教育	奏でよう心のハーモニー ～家庭・学校・地域が育む愛と力～	田中 俊成氏 (札幌市円山動物園 園長)
第3分科会 学校教育	「子どもたちが輝ける未来をめざして」	本間 英昭氏 (元札幌市教育委員会 教育次長)
第4分科会 広報活動	あなたに「伝える心」を耕し、伝える力をアップする！ ～PTAの魅力、全力発信！～	MARU氏 (劇団32口径 主宰)
第5分科会 地域連携	『子ども一人一人を育むための「地域連携」のあり方』	大泉 恒彦氏 (中村記念病院附属看護学校 非常勤講師)
第6分科会 人権教育	絆(信頼)・愛(感謝)・夢(希望)をもって生きることの素晴らしさをつないで	植松 努氏 (株)植松電機 専務取締役)
第7分科会 国際理解・環境	未来を担う子どもたちのために伝えよう ～自然を愛し、世界につながるその一歩～	下川原 清貴氏 (さっぽろ青少年女性活動協会 野外施設部長)
第8分科会 健康・安全	食から得られるいのち	駒谷 信幸氏 (農事組合法人 駒谷農場 会長)
特別第1分科会 日本PTA全国協議会担当	子の未来(ゆめ)を知り、支援する保護者の力	千堂 あきほ氏 (女優・タレント)
特別第2分科会 文部科学省協力	『子どものための情報モラル』 ～子どもたちの現状とネット炎上～	竹内 和雄氏 (兵庫県立大学 准教授)

四国ブロック研究大会 香川大会
 H27. 10. 11 丸亀市綾歌総合文化会館 34名参加



奇跡のいのちをつないでいく子どもたち

助産師・思春期保険相談士

内田 美智子 氏

国立小倉病院附属看護助産学校助産師科卒。1988年から内田産婦人科医院に勤務。夫は、同医院院長。院内で子育て支援の「U遊キッズ」を主催するほか、「生」「性」「いのち」「食」をテーマに全国で講演活動を展開。思春期保健相談士として思春期の子どもたちの悩みを聞く。九州思春期研究会事務局長、福岡県子育てアドバイザー、福岡県社会教育委員。著書に、『いのちをいただく』『こーい食卓から始まる生教育』(ともに西日本新聞社・いづれも共著)などがある。

涙の導入映像、日本の将来を憂える若者の実態、そんな話のポイントを紹介いたします。

<p>「寝顔を見て!変わっていないから」</p> <p>私は思春期の子どもたちに10年間かかわり、「食」に行き着きました。食卓の豊かさがいかに子どもたちをはぐくんでいることか。</p> <p>思春期の子どもに必要なのは「今の自分でOK」という自己肯定感です。中高生という思春期の出口にいる子どもたちは、とかく自分を否定しがちです。でも、大事なときに自己判断がきちんとできるのは、「生まれてきてよかった」と自ら思える子どもたちなのです。</p> <p>そんな子は1人でごはんを食べるときも「いただきます」と言えます。長い時間をかけ、そう言えるようにしつけた親の存在があるからです。</p>	<p>「愛された子どもは素敵な大人になる」</p> <p>分娩室で出産に立ち会うたびに思う。よくがんばって生まれてきたねえ えらかったねえ 幸せになりなさいよ。</p> <p>学校に講演に行き、若者に会うたびに思う。いい子たちだね 自分らしく生きなさいね。</p> <p>いま、もし辛くても、きっといつか「生まれてきてよかった」「生きていてよかった」と思う日が来るから、いまはがんばりなさい。</p> <p>つらかったら、何も考えずに何日も眠ってていいから、お布団かぶって大声で泣いていいから、いまは頑張りなさい。</p> <p>そして、幸せになりなさいね。</p>	<p>「人は置かれた環境に適応する」</p> <p>思春期の子どもたちと関わるうちに見えてきたものは。</p> <p>寂しい思いを抱える子どもにも共通しているのは、生きる基本であるはずの「食」がおざなりになっているということです。</p> <p>「生」の反対は、死ではなく「生まれぬこと」。自分の子どもがいる方、いつか子どもができる方も、「生まれる」ことの奇跡を忘れずにいたいですね。</p>
--	--	---

会長副会長会

(H27. 5. 30東京第一ホテル 200名参加)
 [子どもたちをとりまくネット世界]

講師 愛媛県警サイバー犯罪対策室
「我が家のルールを子どもと一緒に考えましょう！」

正しく知ろう、使い方
家庭で話そう わが家のルール

活用していただいていますか？

スマホ・ケータイ利用について正しく楽しく安全に利用するためにわが家のルールを話し合おう!

ルールの中

- 夜は何時までと決め、深夜は使わない。
- 自宅で使用する場所を定める。
- 充電器はリビングに置く。
- 友達を傷つけるような使い方をしない。
- 知らない人からのメールには返信しない。
- 変なメールがきたり困ったことがあれば、すぐに保護者に相談する。
- ルール違反があった場合は、携帯電話の使用を禁止する。

わが家のスマホ・ケータイ誓約書

1. 利用時間 ● 1日()時まで
 ● 夜()時をすぎたら使用しない
 ● 食事中・勉強中・入浴中には使用しない

2. 利用内容 ● フォトリターン機能(写真の削除)を必ず利用し、必ずさない
 ● 有害サイトや違法サイトにアクセスしない
 ● 個人情報や悪口を書き込まない
 ● アプリをダウンロードするときは保護者の許可を得る

3. 利用料金 ● 利用明細でゲームアイテム・有料サイトなどを購入していないか確認する
 ● 約金の全額を支払うようにして、おこづかいの範囲で利用する

4. わが家の利用ルール

上記の誓約を守らなかった場合は、スマホ・ケータイを没収する

子どものサイン _____ 保護者のサイン _____

「わが家のスマホ・ケータイ誓約書」は、家庭で保管しましょう!

青少年のインターネット利用に関するアビール
 2014年5月23日

- 1 保護者は、子どものスマートフォン・携帯電話等の所持に関して、責任を持ちましょう。
- 2 保護者は、子どもが利用する様々なインターネット接続機器を把握し、**ペアレンタルコントロール**をおこないます。
- 3 保護者は、インターネット端末機器の所持に関わらない**情報モラル教育**や**情報活用能力の育成**をおこないます。
- 4 日本PTAは保護者の**ペアレンタルコントロール**や**情報リテラシー・モラル**に関しての**理解・共有**を促進します。
- 5 日本PTAは青少年が利用する**インターネット環境整備**に関し、あらゆる関係機関と**連携・協力**します。

公益社団法人 日本PTA 全国協議会

第1回読書推進委員会

(H27. 9. 30青少年センター 150名参加)
 [作者が語る絵本の世界～子どもの心に気づくとき～]

作者自らの読み聞かせに、参加者は目頭を押さえながら聞き入る会でした。

講師 **くすのきしげのり 先生**

1961年生まれ。鳴門教育大学大学院修了。徳島県鳴門市在住。「心豊かに生きる」をテーマに、大学在学中より始めた創作童話・絵本・詩・童謡など児童文学の創作活動と小学校の教育現場における「徳育」を中心とした教育活動を続ける。

2005年より、児童文学の創作活動と「徳育」を中心とした教育活動に加え、家庭・地域社会さらには企業におけるよりよい社会環境の創造と社会貢献のために、一人一人が一日一日を大切に、よりよく生きることについて考える『あなたの一日が世界を変える』の理念を、日本をはじめ世界へ普及するための活動を展開中。

絵本 **「おこだてませんように」**

ぼくはいつもおこられる。いえでもがっこうでも...。きのうもおこられたし、きょうもおこられている。きっとあしたもおこられるやろ...。ぼくはどないしたらおこられへのやろ。ぼくはどないしたらほめてもらえるのやろ。ぼくは...「わるいこ」なんやろか...。

広報紙づくり教室 (H27. 9. 7青少年センター 30名参加)

[効果的な写真の撮り方、記事の書き方、レイアウトのコツなどの解説・単位PTA広報紙へのアドバイス]

講師 **愛媛新聞社の皆様**

実際のPTA広報紙を使って、ほんの少し変えただけ(特に見出しの扱い)で、劇的に伝えたいことが変化することを教わりました。

*** 編集後記 ***

人間の脳内にはミラーニュートンという鏡のような機能があり、その機能によって人は目の前の人々が笑うと笑ってしまうそうです。面白いですね。

さあ、あなたは誰で試みますか? H